

一般社団法人日本トンネル技術協会

設立 50 周年記念『アイデアコンテスト』

入賞作品

最優秀賞



w-93 「地球に優しいトンネル」

永井 秀弥 (小6)

車からの振動で発電し、植物がよく育つ LED や排気ガスを無害なものにするために使います。大きな樹やサンゴや海藻は光合成で排気ガスの中の二酸化炭素を酸素に、呼吸で水や二酸化炭素で作物を育てます。温度も一定にしやすいので植物や魚も良く育ちます。水族館のようになるのでトンネルの中が楽しくなります。異常気象に関係なく作物がとれるので安心です。

優秀賞



i-12 「流れ星がみられるトンネル」

松澤 杏 (保育)

流れ星のかたちのトンネルです。このトンネルに入るとたくさんの流れ星を見ることができます。私はトンネルのライトが大好きです。トンネルのライトが流れ星になっていたらキラキラして素敵だなと思い描きました。

優秀賞



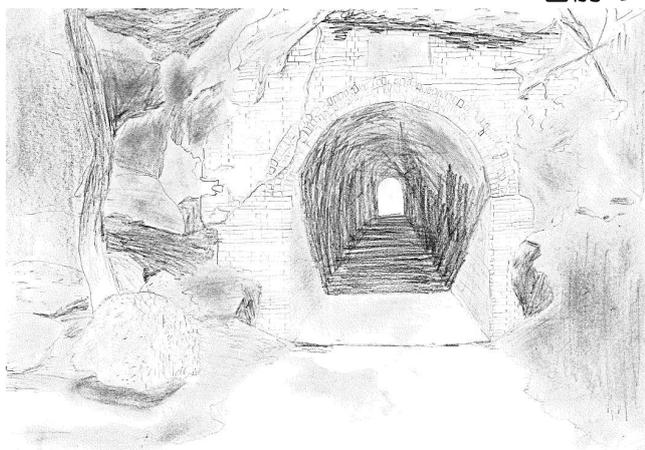
i-4 「ECO エネルギー地下遊園地」

原田 莉帆 (小5)

毎日たくさんの車が通るトンネルから新しいECOエネルギーが生まれます。地下の新しい遊園地に様々なECOエネルギーが結集して、笑顔の時間をプレゼントしてくれます。

努力賞

～名前の50音順～



i-89 「昔の記おく」
安達 隆人 (中1)



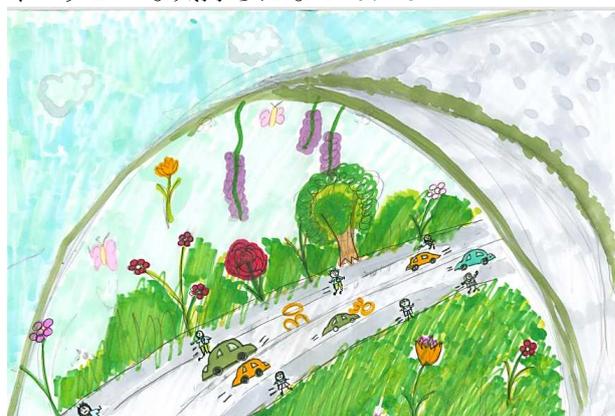
i-54 「地底遊戯場」
伊藤 想子 (中3)

来暗いところだか、カラフルな遊具によって楽しくハッピーな気持ちになってほしい



i-51 「トンネル遊園地」
岡田 一葉 (小1)

大きな大きなトンネルの中に、宇宙のキラキラした楽しい乗り物や光る惑星があって、大好きなミュージカルやコンサートが公演されている。小さい子や小学生、大人も楽しめる遊園地です。



i-60 色あざやかなトンネル
岡野谷芽里 (小5)

トンネルの中でしか味わえないような自然豊かなトンネルです。



i-61 「どんどん小さくなるトンネル」
岡野谷陸斗 (小1)

人間やさまざまな動物の大きさにあわせたトンネルを作りました。



w-35 「みらいのトンネル」
小黒 真衣果 (小3)

みらいにはきっと、たいへんなことがあると思うけど、幸せの道を歩いて、幸せになりたい。



w-50 「地下で大冒険! 巨大プール」
匿名 (中1)

見たこともない広大なプールが地下に広がっていたらおもしろいと思いました。暑さや寒さが苦手な人でも小さな子からお年寄りまで誰もが安心して楽しめる空間を描きました。



w-83 「トンネルプール」
片山 亮太郎 (小2)

大きなトンネルは、広くて長し、天井も高いので、プールにしたなら雨の日でも遊べて楽しいだろうなと思ってかきました。



i-42 「トンネル歩いて世界一周!」
加藤 瑛人 (小4)

トンネルを歩いて世界各国のみどころを体験できます。世界中の人が集まって仲良くなれますように。



i-59 「さい玉トンネル ロボットバトル大会」
加藤 洋平 (小3)

思いっきりロボットバトルができる場所があったらと思って描きました。トンネルは広いビルもこわせないの適していると思います。



i-27 「かがやけ! 未来の地下生活」
金子 玲 (小3)

未来の人たちが、地下で明るく安全に生活できる場所になるといいなと思って書きました。



w-72 「地下の屋台村」
鎌田 ころも (小5)

地下通路は広いけど何も無いからキッチンカーを置けば、人も増えて、食べ物も買えるし色もカラフルになります! お店も入れ替わりにすると、いろんなものを試せるからあえてキッチンカーにしました!



w-49「地下洞窟銭湯」
木野村 秀悟 (小2)

銭湯が好きなので、地下の広い空間をお風呂に利用して、いろいろなお風呂を楽しめたらいいなと思い、地下洞窟銭湯にしました。



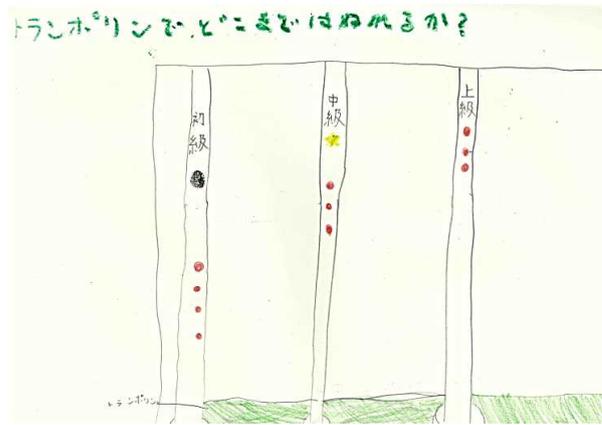
w-69「天気を気にしないキャンプ場」
木野村 実桜 (小5)

私はキャンプが好きなのですが、雨のせいで行けなくなったことがありとても悲しい思いをしました。せっかくの楽しみが、天気で左右されるのはとても残念です。地下なら天気の影響を受けずに楽しくキャンプを行うことができるので、キャンプ場に向いているのではないかと思います。



w-6「2かいたてのレストランと休けい所」
木原 玲奈 (小5)

大人が楽しめるレストラン、子どもが楽しめるあそび場がいっしょにあったら楽しい。大人には、西条のお酒を知ってほしい。いっしょに来た子どもも楽しめる場所。



i-57「地下トランポリン」
日下 あい (小5)

地下放水路は、ぼうがたくさんあるので、なににしようかと考えたところ、ボタンをつけるという考えがうかびました。



w-14「未来の水族館」久保原 裕晴 (小4)

いろいろな魚を観察したい時は、水族館に行かなくても海の中にあるトンネルならじっくり見ることができると思った。こんなトンネルがあれば、何度でも行きたい。



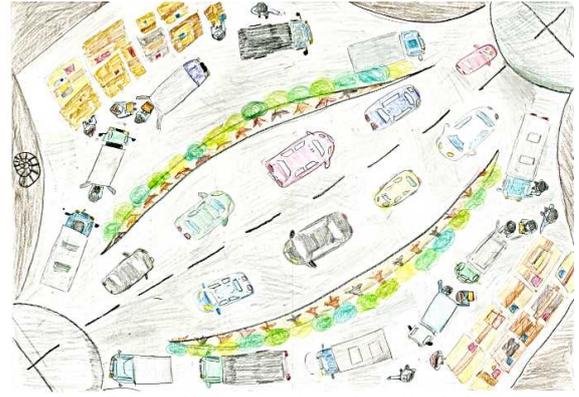
i-30「地下発電所」児玉こまち (中1)

夏にアスファルトが熱くなっているところを見て、この熱を何かに利用できないかと思い発電所にした。



i-32 「ペンギンと一緒に遊びができるトンネル水族館」近藤連太郎 (小2)

僕は水族館が大好きで、特にペンギンと、トンネルの水族館で魚を見上げるのが大好きです。そこからペンギンが飛び出してきた、通る人みんなで雪遊びができるトンネル水族館があると、毎日通るのが楽しくなる。と書いて描きました。



i-28 「高速道路トンネル内の物流倉庫」坂本 柚羽 (小5)

高速道路は日本中に荷物を運ぶために使われています。高速道路の中に物流倉庫があればとても便利と思いました。トンネル内は、温度湿度が一定と教わったので倉庫には最適です。



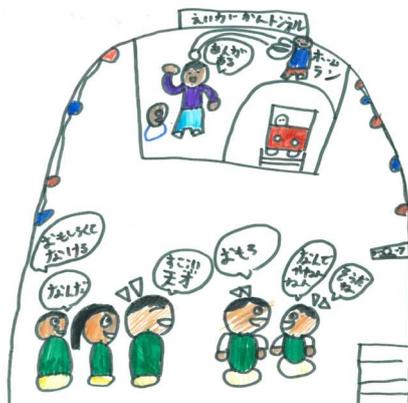
w-41 「地下放水路でプロジェクションマッピング」佐野 楓 (小5)

広い地下放水路の空間と柱を利用してプロジェクションマッピングを考えました。水があるときに、舟に乗ってプロジェクションマッピングを見て楽しむ様子を描きました。柱を木に見立てて桜を再現した絵にしました。



w-42 「流しそうめん大会」佐野 玄治 (小2)

長いトンネルを使って、流しそうめん大会をしている様子をかきました。



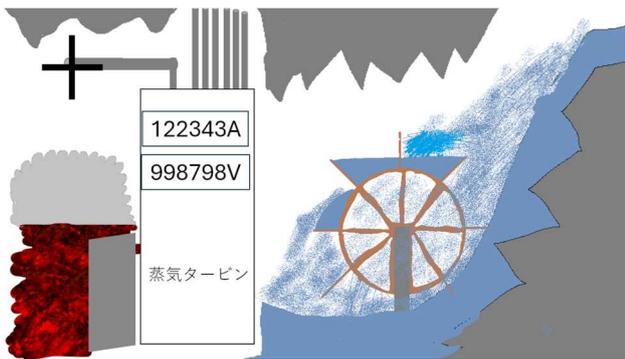
i-18 「映画館トンネル」鈴木 旺介 (小3)

トンネルの中の広いところで映画を観て、大きな音で楽しめそう



w-28 「うさぎがトンネルにいるとうれしいな」鈴木 帆乃香 (保育)

うさぎがかわいいし、つかまえないから



w-87 「地下の電力発電機」

高橋 朝輝 (小4)

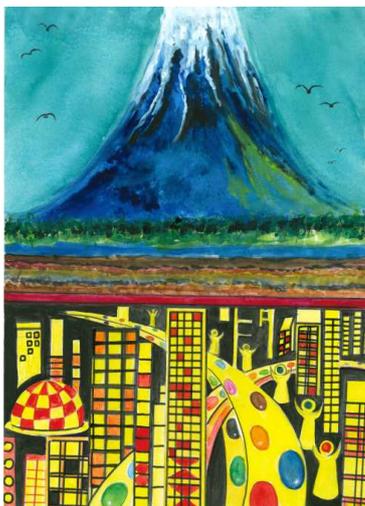
ぼくの地下の施設は、地下の電力発電所です。一つ目は、地下にマグマがあるので、そのマグマがあることを利用して、マグマの蒸気で蒸気のタービンを回して、電力発電をします。また、マグマの熱で発電をするという電力発電をします。二つ目の方法は、どうくつの中にある地下水の滝を使って、水車を回し、電気を作るという地下の電力発電所です。



i-65 「地下3大発電」

多田 憲太 (中2)

地下のトンネルをそのまま発電所にしました。マグマの高温を利用し、熱電発電(マグマと水に挟まれた熱電素子の温度差を利用し)、地熱発電(地熱で蒸気気流を起こしタービンを回転させる)、水力発電(蒸気の熱を放散し水に戻して地下に流し落としてタービンを回転させる)をすれば、地球温暖化に影響のない自然発電で高電力を24時間都市に送ることができ、余った電力を蓄積し、売電もできる。



i-66 「大自然と地下都市の共存」

多田 悠太 (中3)

自然を破壊せず、トンネルや地下街をより拡大強化して大きな地下都市を築くことが僕の夢です。



w-9 「1年中いちごが楽しめる! トンネルファーム」

田中 苺 (中2)

よくニュースで災害の被害にあっている農家の話を聞き、せっかく育てた作物がだめになっているのを見ると、どうかならないのかなと考えていたので、このコンテストを見たときに「地下空間を利用して作物を育てれば季節の気候の影響を受けずに育てられそう」と思い、身近でいちご狩りができたらいいなとも思っていたので、地下空間でいちご狩りをするというアイデアを発案しました。



i-01「キラキラガオー」

ドウホーム アンハラッド 七海 (保育)

トンネルと怪獣とお星さまを飼うのが良いと思う

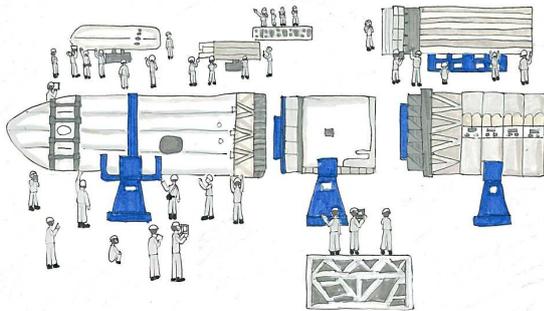


i-83「山の地下ホテル」

長友成志 レックス (小3)

生き物が好きなので、人間が森林破壊せずに地下を活用して動物・自然と共存ができるホテルがあったらいいなという思いで描きました。

ロケット組み立て場



i-87「トンネルから宇宙へ」

縄 乃々香 (小5)

トンネルは広くて静かで、温度、湿度が一定であることから、トンネル内でロケットを組み立てたらいいのではないかなと思いました。トンネルが日本や世界の最先端の場所になります。



i-62「歌声で変化するよ カラフルトンネル」

西川 公喜 (小1)

歌声に反応すると、トンネルがカラフルに変身するよ。長くて大きいトンネルが、カラフル色に染まり、僕の歌声も遠くまで響くといいな。



i-63「長靴履いて 地下水路でプラネタリウム」

西川 文萌 (保育)

水溜りに映る星が大好きです。地下水路にプラネタリウムを作って、頭の上から足までぐるりと星につつまれたいな。



i-14「トンネル水上マーケット」

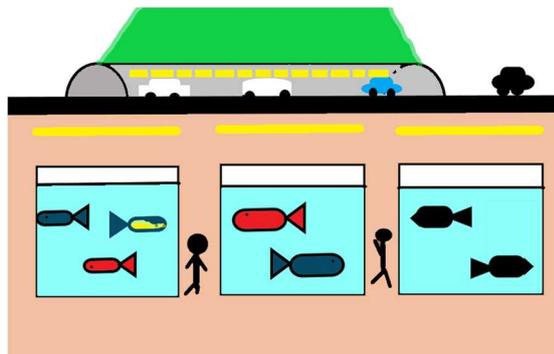
西村 玲那 (小5)

水上マーケットを日本でも行くと楽しいかなと思いました。日焼けをしないし、すごく暑い日もお出かけできるのがいいところです。



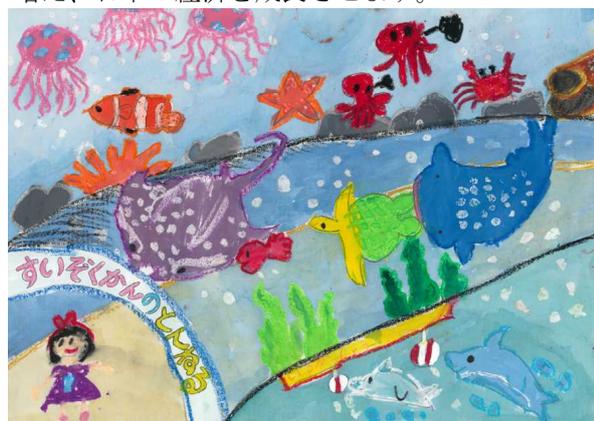
i-22 「たくさんの国をつなげるおいしいトンネル」
半田 千翔 (小2)

おいしいごはんをみんなでおすすめできるトンネルをつくれば、いつでも会えてみんながうれしいと思ってかきました。クラスの友だちや英語の先生のおいしいものをかきました。



w-47 「地下空間を利用した経済発展」
平野 咲耶 (小6)

膨大な広さの地下空間を使い、また、雪解け水や山間部からの豊富な水を使って日本内外で人気のある寿司のネタである魚を養殖します。地下空間の産業により過疎化の進む山間部に雇用が生まれて過疎化をストップします。おいしい魚を求めて海外からの観光客が増え、日本の経済を成長させます。



w-30 「わくわく海底トンネル」
舟橋 花恵 (小3)

地下に海の中をのぞけるような海底トンネルがあったら、海の生き物がたくさん見れて楽しめる夢のトンネルになるだろうなという想い。



i-40 「トンネルキャンプ」
平野 桃菜 (中1)

昔から隧道の中でアンティークや好きなカフェ風の家具をそろえてキャンプをしてみたかったので、描きました。



i-36 「みんなワクワク海の道」
藤田 誠士 (小2)

ぼくは海の生き物が大きいです。いつも歩くだけだった地下つうろが、ぜんぶ水そうになったら、すごく楽しいと思ってかきました。クジラすべり台やカニベンチ、すわってすすめる電どうイスもあります。みんなニコニコになる地下つうろになりました。



w-90 「虹色のトンネル」
松尾 芽 (保育)

くぐると願いがかなうトンネルがあったらいいな～



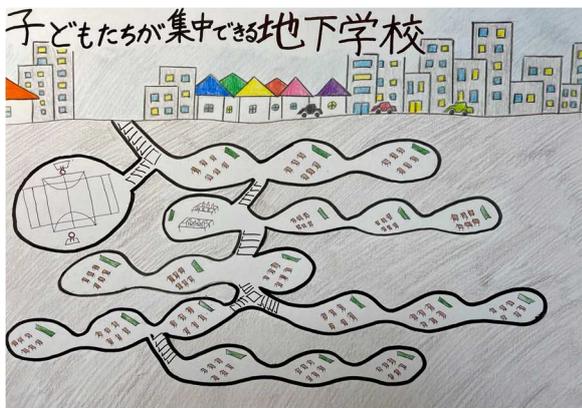
w-2 「トンネルおばけやしき」
三井 理久 (保育)

トンネルの中でおばけやしきをしてみたいです。前にトンネルの中を歩いた時、声を出すときすごく響いたのにびっくりして、トンネルの中でおばけやしきをしたら楽しいのではないかと思います。



w-52 「トンネルの野菜畑」
百崎 智遥 (小5)

将来の食糧不足を補うため気候が安定している地下空間で野菜を育てるのはどうかと思ったことがきっかけです。



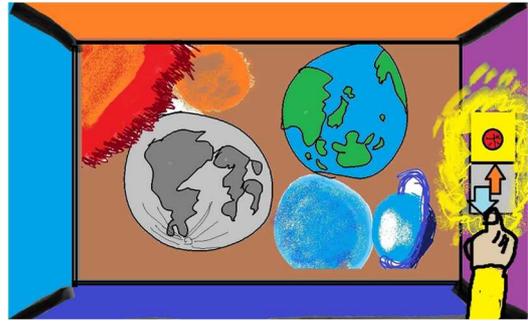
w-81 「子どもたちが集中できる地下学校」
山内 友香 (小3)

トンネルの先の地下に、子どもたちが安全に楽しく学習できる空間が広がれば良いなと考えました。トンネルが教育の架け橋となる未来を願って



i-6 「とりのさえずりコンサート」
村田 佳穂 (小1)

とんねるのなかは、おとがひびくのでとりのなきごえで、コンサートができるとおもったからです。



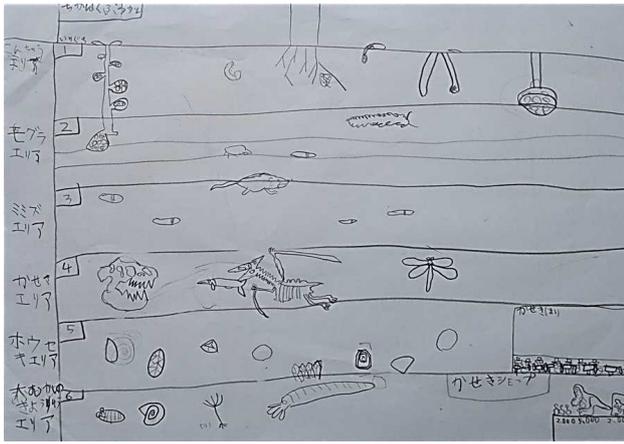
w-74 「夢の国『地下チズニー充実』」
森田 太真 (小4)

僕の地下空間は主に食堂、トイレ屋、ゲーム屋、水槽、ロケットなどがあります。いつでもどこでも充実できるようにボタンを押し、この地下空間にあってほしい、いてほしい物や人、場所を言えばいつでも出現します。その地下空間には、地球、火星、水星、木星、金星、土星、月、太陽、天王星、海王星、一応冥王星もあります。地下に広がる惑星を身近に感じる、安全な場所がこの地下空間です。



w-64 「下水道にお花畑」
山田 凜 (小1)

"暗くて水が流れているから、沢山のお花を咲かしたら笑顔になるから。"



w-16 「地下博物館」
山崎 柊 (小1)

地面の下がどうなっているのか、虫の様子とかを見たいと思って本物の地面の状態が見れる博物館を作った。地下1階は昆虫エリアでアリの巣や幼虫、卵の様子などが季節によって違った状態で楽しめる。地下2、3階はモグラやネズミ、ミミズの巣や逃げている様子が見れる。地下4～6階は化石や宝石の埋まっている様子が見れる。地下5階は化石掘り体験ができる。地下6階は化石ショップを作った。こんな博物館があったら行きたいな。



w-11 「ようこそ！地獄タウンへ！」
山村 紀伊 (小6)

僕は今回、誰でも楽しめるようにそれぞれに合わせた娯楽施設を作りました！特に温泉では、みんなが楽しめるような様々な仕組みを取り入れました！例えば、地獄の熱々のマグマ温泉を彷彿させるような面白い温泉もあれば子供達が楽しめる滑り台付き温泉があります！他にも地獄版のジェットコースターもあれば温泉上りに楽しめるアイス屋さんもあります！僕は是非、世界の皆様に日頃の疲れを癒してほしいと思いこの作品を作成しました。



w-56 「バイオマス発電」
吉池 粹生 (小5)

ぼくは地下にバイオマス発電所を描きました。燃料はゴミです。ごみを燃やして、蒸気を使って発電します。地下のバイオマス発電所のメリットは、環境にやさしいことと、土地が少ない住宅街でも設立できることです。住宅街のごみをすぐ燃やせますので、効率的な発電が可能です。



i-85 「もぐってみたいトンネルの中」
吉永ひかり (小3)

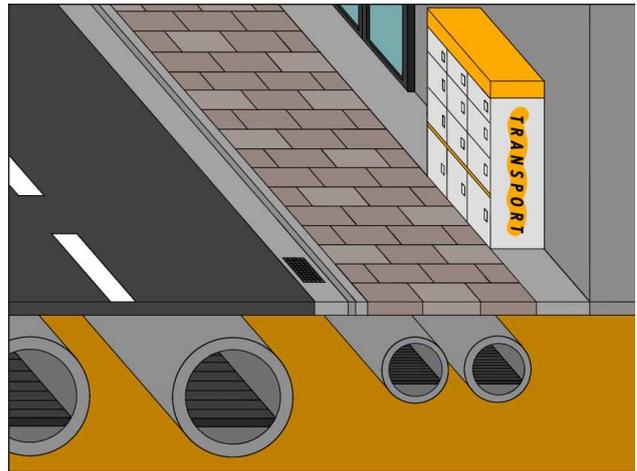
トンネルと聞いて、私はモグラを思いうかべました。モグラと同じ地下にすむ動物のかんさつができたらいいなと思って書きました。



i-67 「どんな天候でもOK スポーツ祭典 in トンネル」

脇 玲美奈 (小4)

トンネル中湿度・温度が安定した場所でスポーツの大会ができれば選手も最高のコンディションで競技に取り組めます。トンネルでの楽しいスポーツの祭典を絵にしました。



w-3 「地下トンネル運送」

脇 龍之介 (中2)

トラックドライバーの不足、デリバリーの人件費、高い送料、特に僕が実感する時はグッズを買った時に商品より送料の方が高いということがよくあります。それなら運搬による人件費がかからないよう地下にベルトコンベアが通っているトンネルで商品を運べたり専用の宅配 box があれば色々な商品が配達、受け取りでき便利だなどと思い絵に込めました。